

第37回ふれあいプールレクリエーション



去る7月9日、高槻市立市民プールにて「第37回ふれあいプールレクリエーション」が開催されました。約80名の方が参加され、水中ウォーキングや音楽にあわせてリズムカルに水中で踊ったり、ボール拾いやスティックを使ったレクリエーションに夢中で楽しんでいました。また、たくさんのスタッフにご協力いただき、付き添いや水中での激突防止、安全面のチェック



クなどに注意を払い、無事に終了しました。普段触れることが少ないプールの水に親しみ、障がい者の種別や世代を越えてふれあいを深める良い機会となりました。

このふれあいプールレクリエーションについては毎年楽しみにしておられる方も多く今後も継続していきたいと思っております。皆様のさらなるご協力を賜りたいと考えております。

「第37回ふれあいプールレクリエーション」に参加しました

第2共働舎花の会 渡邊朋幸

7月9日に芝生市民プールで開かれた「第37回ふれあいプールレクリエーション」にメンバー6名、ワーカー2名で参加しました!!

メンバーは通所した時からプールが楽しみなようで、「プールやなー」「まだ行かないの?」などと私に話しかけていました。いざ、出発の時が来て、メンバーに車へ移動するよう伝えると数名は走って車に移動していました。本イベントの最中はとても気持ちよさそうにプールに入り、とても楽しそうでした。午後は

プールで疲れたのか作業中にウトウトしているメンバーもいました(笑)後日、参加メンバーに話を聞くと「楽しかった」、「来年もあつたら行く」、「プールはやっぱりいいわ」や「人多かったな」など様々な感想を教えてくださいました。

コロナが第5類になり、緩和されたとはいえ、まだ活動の制限がある部分もある中、普段の活動では見られないメンバーの表情を見ることが出来て、一緒に参加して嬉しく思っています。

第38回高槻市サウンドテーブル tennis 市民交流会を終えて

高槻市視覚障害者福祉協会 長江睦美

去る6月7日、例年総合体育館で開催している「サウンドテーブル tennis市民交流会」を、今年も無事開催することができました。ご協力いただきました、各方面スタッフのみなさま、ありがとうございました。

さて、「サウンドテーブル tennis」と聞くと、初めての方は「えっ? テニスなの?」って、思われる方が多いかもしれませんね。実は、視覚障がい者がプレーできるように考えられた、卓球のことなのです。ピン球の中に小さな金属の球が4つ入っていて、転がるとカラカラと音がするので、その音を頼りに台の上を転がして打ち合います。

毎年体験にきてくれる、寿栄小学校4年生の子どもたち。今年も52人の元気な声が響きました。ルール説明のあと、2班に別れて前後半入れ替わりで約20分ずつ体験してもらいました。体験していない間は口癖で、視覚障がい者ほどのようにして

一人で町を歩いているのか、どんな声かけやサポートをしたらいいかと助かるのかなど、当事者の話を聞いていただきました。また、今年は口癖に「はにたん」も登場! 「はにたん」とじゃんけんをしてみたり、

大盛り上がりでした。

体験では、アイマスクの代わりに帽子を目深にかぶり、最初はなかなかラケットにボールが当たらずに、慣れてくると打ち返せるようになり、帰るときにはいつも、みんな笑顔いっぱい「楽しかったー」の声。また視覚障がい当事者の話のときには、自由に質問してもらい、子どもたちの「知りたい」を大切にしています。一般参加で、興味のある市民の方にもご参加いただき、視覚障がい者と交流を図っていただく、良い機会となっています。

この「サウンドテーブル tennis市民交流会」は、毎年6月の第1金曜日のお昼に、総合体育館で開催しており、市の広報誌「たかつきDAYS」にも掲載されますので、目にされた方はぜひ、お知り合いも誘ってご参加いただくと嬉しいです。健康ポイントも付きます。

障がい者が楽しめるスポーツは、誰でも楽しめるスポーツなので、もっとたくさんの人たちに知ってもらいたいなと思っています。

問い合わせ先:
高槻市視覚障害者福祉協会
(TEL) 072-675-1232

第24回大阪府障がい者スポーツ大会

今年も、大阪府障がい者スポーツ大会が、左記の日程で開催されました!

令和6年5月12日(日)	陸上競技: 万博記念競技場
令和6年5月18日(土)	水泳: 東和薬品RAC TABドーム
令和6年5月19日(日)	アーチェリー: 浜寺公園アーチェリー場
令和6年5月19日(日)	ボッチャ: ファインプラザ大阪
令和6年5月25日(土)	ボウリング: マグスミノエ
令和6年5月26日(日)	フライングディスク: ファインプラザ大阪
令和6年6月1日(土)	卓球: サウンドテーブル tennis: 東和薬品RAC TABドーム

各競技で熱戦が繰り広げられ、メダルを取って喜んだり、力を発揮できずに悔しい思いをしたり、他市の方々との交流を楽しむなど、様々な姿がありました。

同じ高槻市から出場していることで生まれる一体感で仲間を応援したり、他市の選手であっても、素晴らしいプレーには自然に拍手が出たりするのは、スポーツ大会の醍醐味ではないでしょうか!

大阪府障がい者スポーツ大会は、

第34回ふれあいレクリエーション スポーツの集い

去る3月15日、古曽部防災公園体育館にて「第34回ふれあいレクリエーションスポーツの集い」が開催されました。100名以上の方が参加され、ストラックアウトや音楽にあわせてリズムカルに踊るリズムゲーム、スリッパ飛ばしを実施し、会場では多くの参加者が笑顔で楽しんでいました。このイベントは準備から当日の運営、片付けにあたりたくさんのスタッフにご協力いただき、無事に終了できました。

この事業は7月のプールレクリエーション同様高槻市障害児者団体連絡協議会・高槻事業所連絡会・

高槻市主催で行われ、高槻市社会福祉協議会・高槻市ボランティア連絡協議会・高槻市スポーツ推進委員協議会・高槻市赤技能奉仕団・高槻市スポーツ団体協議会・フィットネス21事業団・高槻市文化スポーツ振興事業団の協力および障がい者スポーツ振興懇話会の協賛のもと34回目を迎えることができました。

このイベントは、毎年楽しみにしておられる方も多く、普段とは違った場所で体を動かす良い機会と考えており、今後も継続していきたいと思っております。皆様のさらなるご協力を賜りたいと考えております。

「第34回ふれあいレクリエーションスポーツの集い」に参加しました

ひろがりはつす 松崎 崇

毎年恒例の「ふれあいレクリエーションスポーツの集い」が開催され、私たち「ひろがりはつす」からは6名の方が参加をいたしました。様々なレクリエーションスポーツの種目を楽しみました。毎回私たちがつい真剣になってしまう「長靴飛ばし」が、今回は「スリッパ飛ばし」になっていました。重さや扱いやすさを考えることは大改善。皆さん、やりたくてもできない行為を競技としてするわけで、ここぞとばかりにチャレンジしていました。皆さんの感想です。「こんなのしたことないから難しかった。今度は練習してからい

く」「よく飛んだ。二階席を狙ったけど、まっすぐ飛んで行った」「がなばった」

他にも、ダンス、ストラックアウト、インディアカ、フライングディスク、ボッチャ、輪投げなど、たくさんの方々の協力で、安全に楽しく過ごすことができました。ありがとうございました。

さてわたしたち「ひろがりはつす」は、会場となった古曽部防災公園体育館や総合スポーツセンターで、「障がい児・者スポーツ教室」に参加しています。今回体験した種目、道具はそこで触れたことのあるものも多かったです。指導されるコーチの皆さんがとても深い理解をもって接してくださる良い場所です。参加者が少ないので、この場をお借りして宣伝いたします。